

AIで絵本を 初出版した話 (ChatGPT, Midjourney)

プレゼンター: 不和カプリ



[Amazonにて発売中](#)
定価600円



プレゼンテーション概要

1. 絵本の紹介
2. 制作フロー
3. KDPの話
4. その他プロモーション

マーケティングやAI制作作品の簡単なHow toをご紹介します。

ストーリー

は、長いからパス!

主人公の少女ユカは、ある日、ポケットから見知らぬテスト用紙が入っていた。

それは、チョークの粉に包まれた異世界への入口だった。

驚きと興奮が入り混じる中、彼女はその世界に足を踏み入れた。

その世界は「まちがったらおわり」の世界だった。

そこでは、タブレットPCの画面にRBと名乗るフクロウ型AIが映し出され、彼女のガイドとなった。

そして、目の前に突然現れた本と共にユカの分身が現れ、彼女の現実での生活を奪い取っているのだ。

ユカは、この世界で現実への帰路を探し暗闇の中進んでいく。



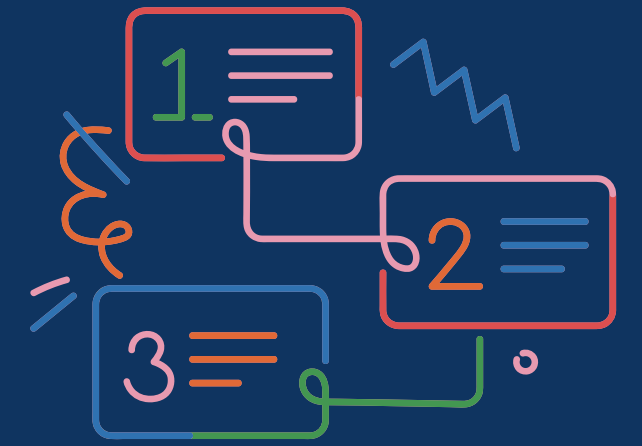
不気味な世界 観の魅力

AI技術を用いて生み出されたこの絵本は、**幻想的で不気味な景色**を描いています。読者を引き込む
詳細なイラストは、ストーリーの深みを与えます。

↑などとCanvaは分かったような口で説明しますw
作ったショート動画で後で説明します。



作業フロー



1. ストーリー作成

- a. ぼんやり全体と着地点を決める
- b. 話のつじつまがあれば、あとで修正を加える
- c. ChatGPTにアドバイスをもらう

2. キャラクター作成

- a. キャラクターの性格や設定を決める
- b. 世界観と設定をいったりきたりしながら考える
- c. ChatGPTにアドバイスをもらう

3. 文章を生成

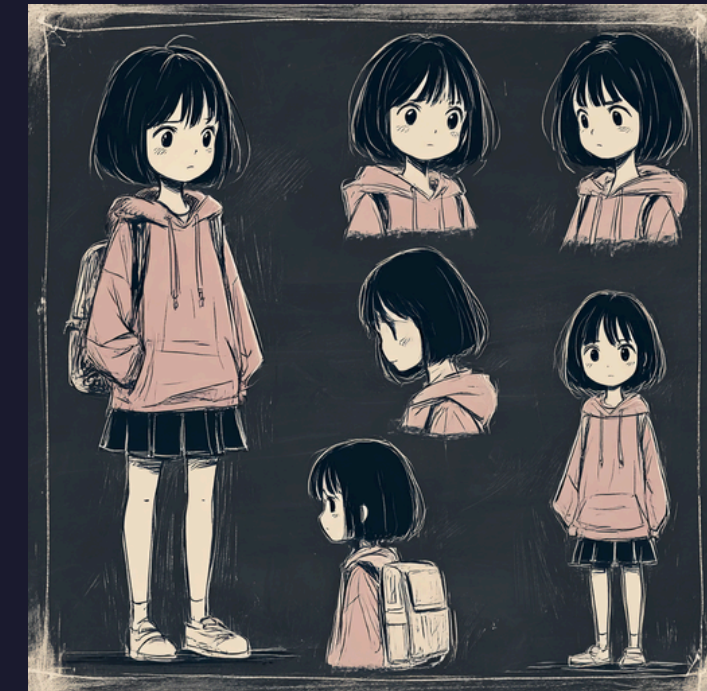
- a. 自分で作り、ChatGPTに添削してもらう

4. 文章からChatGPTでMidjourney用イメージプロンプトを生成

- a. ChatGPTに仮生成してもらったり、Draftモードを使用することも

5. Midjourneyでイメージ生成

- a. OmniReference(MiJo)、Edit機能(MiJo)、手修正をする



■よく使うプロンプト

- ・「このシーンの絵を考えてほしい。」
3で生成した絵の構成イメージをChatGPTに考えてもらう。構図メモなど。
- ・「midjourneyのプロンプトを生成して。」
(略)

これで終わりか？

そんなことはない

いいかい、Midjourneyはまずコストがかかるんだ。

一番安い月8ドル(およそ1200円)だと約200枚程度しか作れないんだぜ...

それだけじゃない。せっかく生成しても、思ったように生成されないことなんて多々ある。

ほんと有料AIは地獄だぜ...

それはともかく、気を付けてるのは

「整合性がとれている画像が生成されたか」

「顔漫画のようにバストアップばかりになっていないか」

を注意してます

とくに、今回の作品は動いているシーンが少ないため、

つまらない絵が淡々となっていないかというのを十分に気を使いました。

その他、制作秘話

- 物語の主要キャラRBはChatGPTから生成して、Midjourneyでキャラを動かしている
- RBはタブレットにしか映らない予定だったが、あまりに絵が単調となってしまうから、実体化した
- テスト用紙の裏にチョークの文字で「まちがえたらおしまい」が書かれているという案は自分だが、チョークの粉の様な世界と言い出したのはChatGPTがなんか勘違いして出した世界観。しかし、これがこの絵本の中核となる設定にもなった。

このようにAIが勘違いした設定をアイデアとして出すことができるのも一つの強みだ。





ターゲット層と楽しみ方

本作は大人向けホラー絵本ということで、成人女性をメインターゲットとして、読者に恐怖と幻想の世界の体験を提供します。

男性にも楽しめる内容となっています。

この世界にはストーリー伏線がいくつかあり、そこが大人に楽しめる内容にしたいと考えてます。

KDP (Kindle Direct Publishing)

マーケティングの話

KDPの概要

Amazonで簡単に出版する方法

KDPは、著者が自分の電子書籍を直接出版できるプラットフォームです。手軽に利用でき、世界中の読者に作品を届けることが可能です。

利用料金はかかりませんが、利益の一部はAmazonに自動的に分配される方式となっています。

■ロイヤリティ

1.電子書籍

a.35%

b.70%(Kindle専売など様々な条件あり、配信コストが差し引かれる)

2.紙書籍(ペーパーバック)

c.40%

3.KindleUnlimited

d.1ページ約0.5円

本の無料 キャンペーン

KDPのキャンペーン設定画面では、簡単にプランを選択し、ターゲット層に向けたプロモーションを行うことができます。設定は直感的で、誰でも利用可能です。

直接DLをお願いした人がだいたい20人ぐらいとして、55DLならおよそ30人はそれ以外と考えるとわりと広告は成功かな？

◆広告効果

X 336PV

pixiv 58ビュー(?)

youtubeショート 394再生、22エンゲージ



YouTubeショート広告戦略

多忙もあって、あまり力をいれられなかったが超重要だった！
無料キャンペーン時は可能な限り広告の質を良くしたほうが
よかったなと反省

無料DLがyoutubeで394再生されたことで見直し、期間終了後再度作品の魅力を簡単に伝える動画を制作したら驚きの結果に！！

無料キャンペーン時の動画

YouTubeショート の特徴と視 聴者層

YouTubeショートは、**短尺動画**で視聴者の注意を引くための効果的なプラットフォームです。特に若年層に人気があり、インパクトのある表現が重要です。

[ショート動画リンク](#)

視聴者数



エンゲージメント



本の無料 キャンペーン とショート動画 について

01 本の無料キャンペーン

KDPの機能として、期間限定で無料配信ができます。

◆注意点

- ・無料期間中のロイヤリティは0円
(KindleUnlimitedで読む人はおそらく別)
- ・キャンペーンは前日から予約が必要。
- ・予約は太平洋時間 (PST) の午前0時～が決定されており、日本時間 (JST)換算で午後5時～

02 Youtubeショート動画に投稿

可能であれば作品紹介に作ったほうがいい。

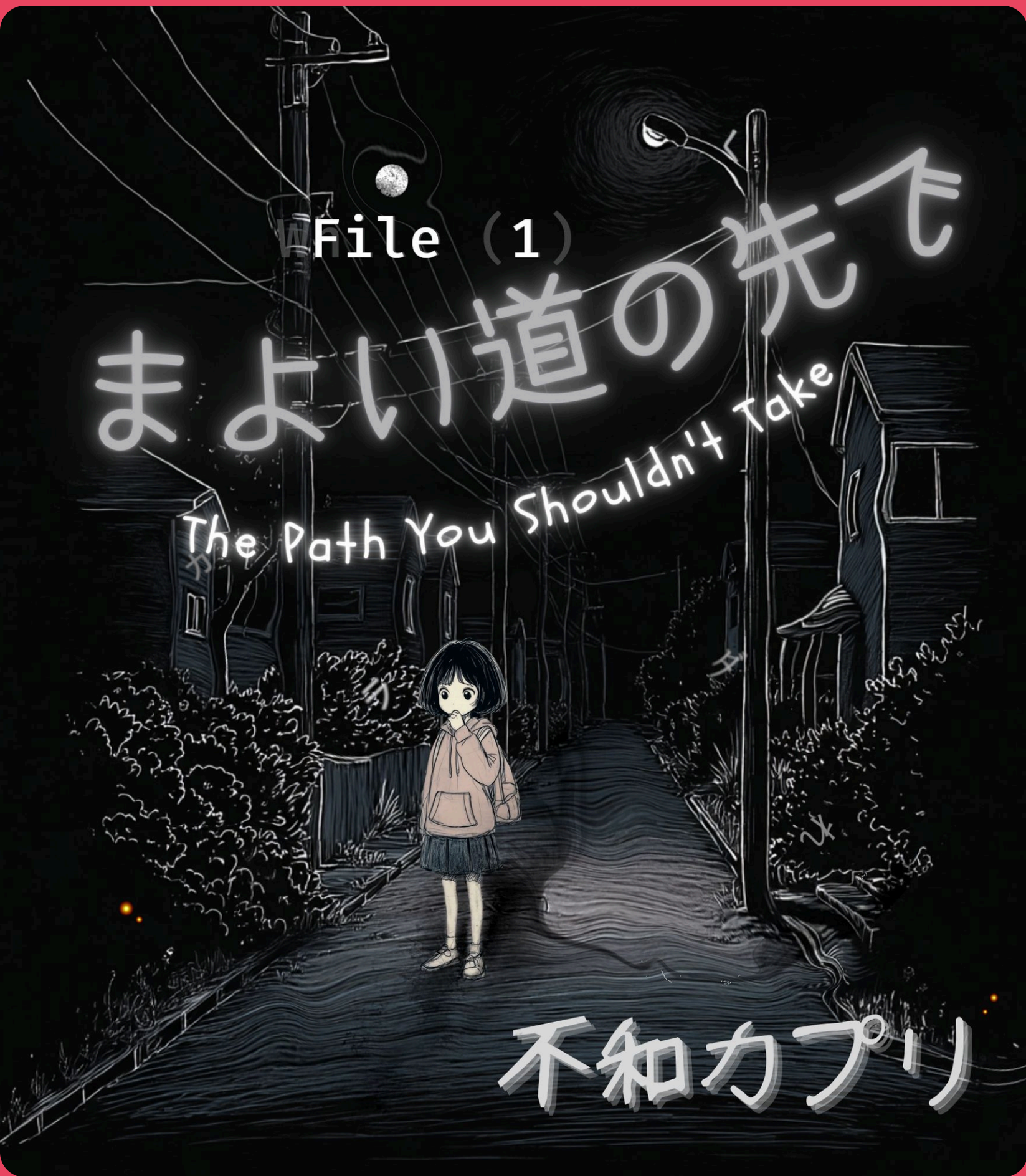
無料で大勢の人に見てもらえる。

自分の場合、動画はAI使わず1日で作成。

◆注意点

- ・ショート動画の回覧数が多いからと言ってすぐに売れるわけではない

読み切りでない場合、1巻は売れないこともある...というか売れなかった



まとめ